

この製品はアウトドア用に開発された屋外専用のトーチです。室内、車内、テント等では使用しないでください。一酸化炭素中毒死や酸欠による窒息死の恐れがあります。屋外であっても狭い空間では換気にご注意ください。使用中または使用直後は本体が熱くなっていますので火傷には十分注意してください。また、お子様が手をふれないようにご注意ください。

この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品は、アウトドア用に開発された屋外専用のトーチです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止し購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。スノーピークの燃焼器具は全数燃焼テストを実施して出荷しております。燃焼テストにより、ノズル、バーナーなどが若干変色していますがご了承ください。

本取扱説明書における警告と注意について

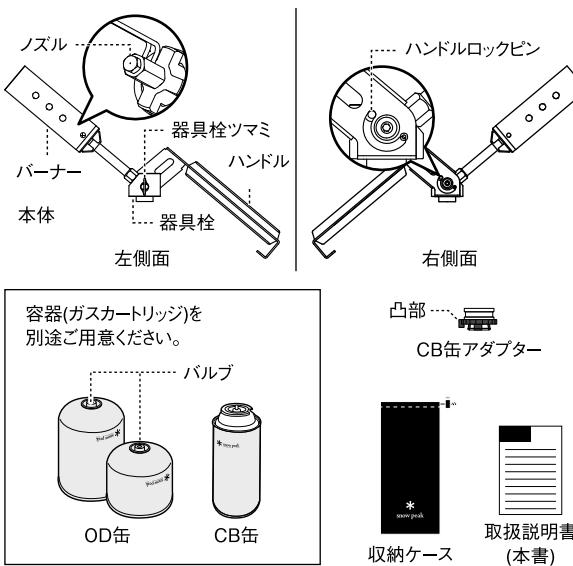
警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、及び物の損害の発生が想定されることを示します。

セット内容(各部の名称)



スペック

材質	本体/ステンレス、アルミニウム、プラス、ハンドル/天然木、収納ケース/ナイロン
サイズ	本体/277×73×205(h)mm、CB缶アダプター/φ40×28(h)mm
収納サイズ	191×70×43mm
重量	285g(CB缶アダプター含む)
ガス消費量	300g/h
出力	3,500kcal/h
専用容器	GP-110S/GP-250S/GP-500S/GPC-250S GP-110SR/GP-250SR/GP-500SR/GPC-250SR

※ガス消費量および出力は当社試験室にて測定、算出したものです。

※容器は上の表の専用容器のみをお使いください。

容器(OD缶)の取り付けかた

警告

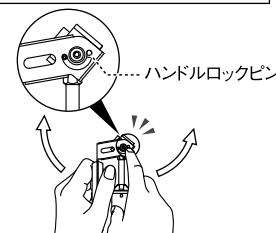
●指定専用容器GP-110S/GP-250S/GP-500S/GP-110SR/GP-250SR/GP-500SR以外は使用しないでください。指定外の容器を使用すると、製品保証と修理を受けられませんので、ご注意ください。

●取り付けの前には必ず器具栓の取り付けネジ部(容器との接続部)及びOリングの異常がないか確認してください。異常が認められたときは容器を取り付けないでください。

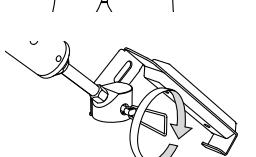
注意

●容器が正立(バルブが上)の状態で取り付けてください。
●容器の取り付け、取り外しの際は少量のガスが漏れることがあります。火気のある所や、換気の悪いところでは容器の着脱をしないでください。

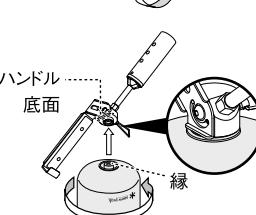
①本体が確実に冷めていることを確認してからハンドルロックピンを爪の先で押しこみながら図のようにハンドルを矢印の方向に開いてください。ハンドルを最後まで開くとパチッという音がして再びロックがかかります。



②器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに止まるまで回し、器具栓を完全に閉めてください。



③容器を水平にし、容器のネジ部と本体のネジ部の軸線を合わせ容器底面から見て時計まわりに滑らかにねじ込んでください。ハンドルの底面が容器の縁に接触していることを確認してください。接続部分から「シュー」という音や異臭などなく、ガスが漏れないことを確認してください。



容器(CB缶)の取り付けかた

警告

●指定専用容器GPC-250S/GPC-250SR以外は使用しないでください。指定外の容器を使用すると、製品保証と修理を受けられませんので、ご注意ください。

●取り付けの前には必ず器具栓の取り付けネジ部(アダプターとの接続部)及びOリングの異常がないか確認してください。異常が認められたときは容器を取り付けないでください。

●CB缶アダプターにはガスが出ないようバルブが付いていますが、アダプターの取り付けが不十分だったり、バルブにゴミ等がつまるとガスが少量ずつ漏れ出て、引火する危険があります。必ずCB缶アダプターを本体に取り付けた後に容器に接続してください。またアダプターは本製品以外には絶対に使用しないでください。

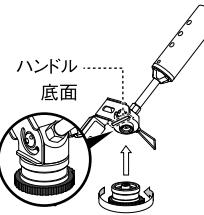
注意

●容器が正立(接続部が上)の状態で取り付けてください。
●容器の取り付け、取り外しの際は少量のガスが漏れることがあります。火気のある所や、換気の悪いところでは容器の着脱をしないでください。

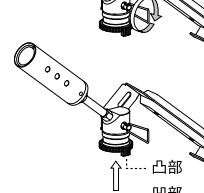
※CB缶を装着するときは付属のCB缶アダプターが必要です。

①ハンドルを開いてください。ハンドルの開き方は「容器(OD缶)の取り付け方」の①を参照してください。

②本体とアダプターのネジ部の軸線を合わせてアダプターを底面から見て時計まわりにゆっくりとねじ込み、自然に止まるよりやや強くねじ込んでください。ハンドルの底面がアダプターの天面に接触しハンドルが固定されていることを確認してください。



③器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに止まるまで回し、器具栓を完全に閉めてください。



④容器を水平にし、容器とアダプターの軸線を合わせ、容器の接続部の凹部とアダプターの凸部を合わせて差し込み、天面から見て反時計まわりに容器を回転させて固定してください。接続部分からガスが漏れていないことをシューという音や異臭等で確認してください。

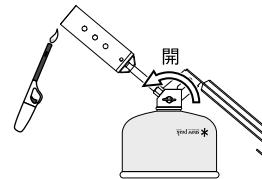


操作の仕方

専用容器を取付けた後に本体器具栓と接続部から連続的に「シュー」という音や異臭などがない、ガスが漏れていないことを確認してください。ガスが漏れている場合は直ちに使用を中止してお買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。

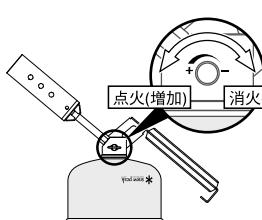
警告

●点火の際は、バーナーに体の一部を近づけたり、バーナーの中を覗き込まないでください。不意に大きな炎が上がり火傷する危険があります。
●安定した場所に置いて着火してください。着火する際は、周囲に燃えやすいものがないことを確認してください。



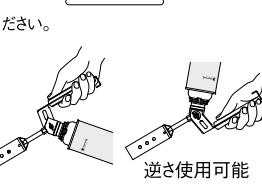
①点火方法

前もってマッチやライターの火をつけ、バーナーの口に近づけておきます。器具栓ツマミを正面から見て反時計まわりに少し回して点火してください。一度で点火できない時は、器具栓ツマミを一旦閉じてから同じ行程を繰り返してください。

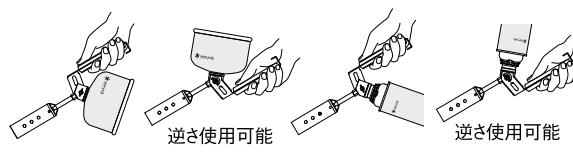


②火力の調整方法

器具栓ツマミを正面から見て反時計まわりに回すと炎が強くなり、時計まわりに回すと炎が弱くなります。器具栓ツマミはゆっくりと回してください。点火後、炎が安定してから逆さ使用が可能です。ご使用時の環境に合わせて調節してください。



火がついている間は必ず手で持ってご使用ください。



③消火方法

器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに回転しなくなるまで回し消してください。

※使用状況によっては器具栓ツマミを閉めた後もしばらく燃焼が続くことがあります。



容器(OD缶)の取り外しかた

警告

①使用直後は本体が高温になっています。本体が十分に冷めていることを確認してください。

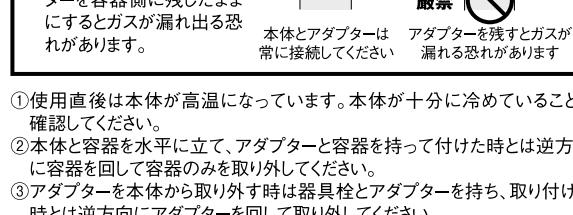
②容器を水平にし、器具栓と容器を持って取り付けた時とは逆方向に容器を回して取り外してください。

●本体とCB缶アダプターは常に接続した状態で容器を着脱してください。アダプターを容器側に残したままにするごとにガスが漏れ出る恐れがあります。

①使用直後は本体が高温になっています。本体が十分に冷めていることを確認してください。

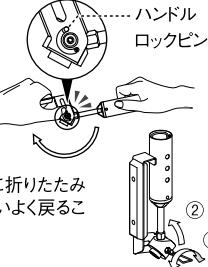
②本体と容器を水平に立て、アダプターと容器を持って付けた時とは逆方向に容器を取り外してください。

③アダプターを本体から取り外す時は器具栓とアダプターを持ち、取り付けた時とは逆方向にアダプターを取り外してください。



収納のしかた

①本体が十分に冷めていることを確認してからハンドルロックピンを爪の先で押し込みながら図のようにハンドルを矢印の方向に閉じてください。ハンドルを最後まで閉じるとパチッという音がしてロックがかかります。



②器具栓ツマミを回転させバーナーの方向に折りたみ収納ケースに入れます。ツマミは不意に勢いよく戻ることがあります。注意してください。

使用上の注意

ガス漏れのあるもの、衝撃を受けたもの、正しく作動しなくなったものは使用せず、お買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。

- 1.火起こしの目的以外で使用しないでください。
- 2.使用する前に器具栓にゴミやホコリ等が付着していないことを確認してください。器具栓は常にきれいにして、不用意に地面に触れさせないでください。ゴミやホコリ等が付着すると出力を低下させたり、ガスが出ない、またはガスが漏れるなどの故障の原因になります。
- 3.着火した状態で放置しないでください。使用中は必ずトーチのハンドルを持って離さないでください。
- 4.調理には使用しないでください。
- 5.使用中は時々燃焼状態が正常かどうかを確認してください。
- 6.気温や容器の温度によりガス圧が変化し、燃焼状態(炎の大きさ、形)が変化します。
- 7.容器は高温になると破裂する危険があるため、直射日光のある場所や熱源、火気の近くなど、温度が40度以上となる場所では放置、保管しないでください。
- 8.お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 9.強い風などにより使用中に炎が消えることがあります。使用中は目を離さないでください。
- 10.使用中に異常燃焼が起こった場合はすみやかに火を消して使用を中止し、お買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。
- 11.炎が当たる部分や炎に近い部分は金属が焼けて変色しますが使用上の問題はありません。
- 12.本製品の付属品あるいは指定されたもの以外は使用しないでください。
- 13.使用前にガス臭がしたら、決して着火せず速やかに容器を取り外してください。また、使用中のすべての燃焼器具の火や炎を消してください。
- 14.使用中や使用直後は本体が高温になります。火傷の恐れがありますのでハンドルと器具栓ツマミ以外は直接触れないでください。
- 15.周囲に燃えやすい物がある場合は使用しないでください。
- 16.本製品を濡れたままにしないでください。サビの発生の原因となります。
- 17.使用後は本体に付着したゴミや汚れを落としてください。特に燃焼部はいつも清潔に保ってください。燃焼部にゴミ等がありますと本来の性能が出なかったり、異常燃焼の原因となります。

点検・手入れのしかた

使用前、使用後の点検・手入れは必ず行ってください。

- 1.使用前に本体と容器との接続部のネジ、Oリングに異常がないか必ず確認してください。破損や摩耗がある場合は、お買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。
- 2.器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに回してガスが完全に遮断するか確認してください。
- 3.使用後に収納ケースに入れる際は、必ず本体が十分に冷めていることを確認してから入れてください。
- 4.故障または破損したと思われるときは使用しないでください。
- 5.修理は必ずお買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対にしないでください。

故障・異常の見分け方と処置のしかた

原因	使用専用容器でない	容器のネジの異常	ハンドル部の不良	器具栓の故障	容器の取り付けが不十分	スピンドルの不良	容器の異常	自づまり部の不良	パナイト部の不良	ノズルの自づまり	ガスの量が多い	ガスの温度が高くなる
症状	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
専用容器が取り付けられない	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ガスが漏れる	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
点火しない	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
火力が弱い	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
炎が不揃い	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
使用中に消える	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
消火しない	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
処置方法	専用容器を使用する	新しい容器と交換する	点火修理を依頼する	器具栓の修理を依頼する	点検修理を依頼する	新しい容器と交換する	掃除しないよう布で拭く	点検修理を依頼する	新しい容器と交換する	掃除しないよう布で拭く	点検修理を依頼する	容器を通常温度の交換する

●上記の内容をご確認頂き、なお異常のあるときやお分かりにならないときは、お求めの販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

●消火しない場合は周囲の安全を確認し、ガスがなくなるまで燃焼させてください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期してますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店様または弊社ユーザーサービスまでご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

- 1.素材の経年劣化による損害などの製品の寿命
- 2.改造及び乱雑な扱いによる故障
- 3.取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
- 4.不慮の事故による製品の故障
- 5.その他製造上の欠陥以外による製品の故障
- 6.ゴミやさびによる故障
- 7.分解したことによる故障
- 8.落下やその他衝撃による部品の変形や破損による不具合
- 9.摩耗によるバーナーの変形や破損による故障
- 10.他社製品との組み合わせによる故障

不明な点やお気付きの点がございましたら、**スノーピークユーザーサービス** 販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
0120-010-660 (9:00~17:00)
Email:userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

Tel.0256-46-5858 Fax.0256-46-5860

www.snowpeak.co.jp

MADE IN KOREA

スノーピークガス器具及び専用容器をご使用になるための
重要な注意事項が説明されています。

よくお読みください。また本書は大切に保管してください。

ご使用の前に

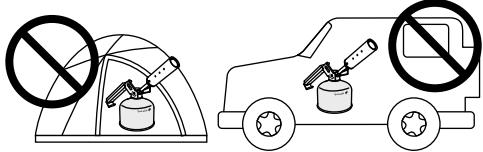
よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

△危険

明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

●テントの中や車内、屋内では絶対に使用しないでください。

【理由】本製品は屋外での使用を想定して設計されています。使用中は酸素を大量に消費します。テントの中や車内、屋内では絶対に使用しないでください。酸欠や有毒ガスにより死亡、あるいは重篤な一酸化炭素中毒になる恐れがあります。また、火災の原因にもなります。

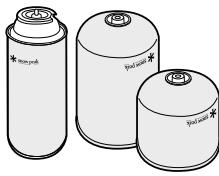


●本製品には指定専用容器(銀缶)をご使用ください。

【理由】Snow Peakの容器は本製品の性能が最大限に発揮できるように作られています。それ以外の容器は使用しないでください。またSnow Peakの容器であっても使用できる容器が定められています。指定専用容器は次の項目をご覧ください。

指定専用容器(銀缶)

GP-110S / GP-250S
GP-500S / GPC-250S
GP-110SR / GP-250SR
GP-500SR / GPC-250SR



●指定外の容器を使用すると、製品保証と修理を受けられません。ご注意ください。

【理由】指定以外の容器はバルブの形状、ノズルの太さ等の規格が異なります。この基本設計の違いでガス漏れが発生し、引火や火災あるいは異常燃焼を起こすことがあります。



●お客様による修理や改造は絶対にしないでください。

【理由】本製品や容器は精密に作られています。改造は性能の低下になるばかりか不完全燃焼やガス漏れの原因になることがあります。修理に関しては、お買い求めいただきました販売店または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。



●点火する前にはガスが漏れていないことを必ず確認してください。

【理由】器具栓ツマミが確実に閉じているか確認してから容器を取り付けてください。また、容器取り付け後に各接続部よりガス漏れがないことを確認してから点火してください。ガス漏れをしている状態で点火すると異常燃焼による火傷、あるいは中毒症状になる可能性があります。少しでも異常を感じた場合は、直ちにご使用を中止し、お買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

●容器のガスを故意に吸い込まないでください。

【理由】故意にガスを吸い込むと酸欠のため窒息死します。絶対にしないでください。

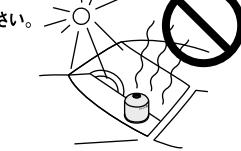


●容器の再充填は絶対にしないでください。

【理由】専用容器は繰り返し充填できるように設計されています。絶対にしないでください。

●容器は40度以下の場所で保管してください。

【理由】外気温の上昇とともに容器の内圧も上昇します。炎天下の車内など40度を超えるところや、直射日光の当たるところでは保管しないでください。



●CB缶アダプターはGT-110R/GT-110以外の器具には使用しないでください。

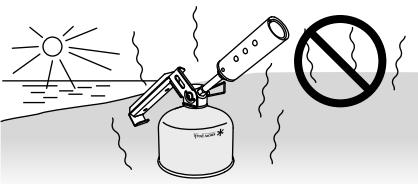
【理由】付属のCB缶アダプターはGT-110R/GT-110専用です。他の器具に取り付けた場合、器具やガス缶の接続部の変形や破損、またはガスが漏れる可能性があります。

△警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

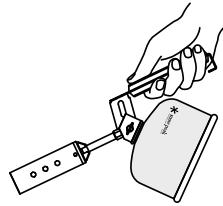
●本製品や容器を40度以上の砂浜や川原の石の上、金属面、舗装路面等の上では、使用および放置・保管をしないでください。

【理由】直射日光を受けた砂浜や川原の石あるいは舗装路面等は外気温より高温になっています。その上に容器を放置したり、本製品を使用すると容器が過熱され、内圧が急激に上昇し異常燃焼や爆発を引き起こすことがあります。



●本製品を使用中は必ず手に持って作業してください。

【理由】転倒の恐れがありますので必ず手に持ってご使用ください。また、置いたまま使用した場合、起きた火の輻射熱や風向きの変化により炎が向かってくるなし、容器の内圧が急激に上昇し、異常燃焼や爆発することがあります。また、手に持っていた場合でも異常燃焼が発生したらすぐに火を消して使用を中止してください。



●トーチを人に向けないでください。

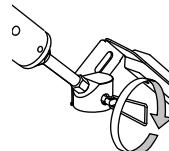
●ヒーターや焚火など、他の熱源の近くに放置しないでください。

【理由】他の熱源により容器が異常加熱し、容器の内圧が急激に上昇し、爆発の危険があります。



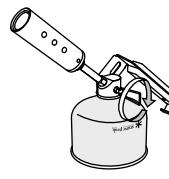
●容器を接続する前には必ず器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに回し器具栓を閉じていることを確認してください。

【理由】収納時や運搬時に器具栓が開いてしまうことがあります。容器を接続する際は器具栓がしっかりと閉まっていることを確認してください。



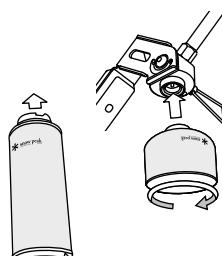
●ご使用後は器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに最後まで閉めてください。また、保管する時は必ず容器を本体から取り外してください。

【理由】器具栓ツマミを最後まで閉めていないとガスが少量ずつ流れ出て、引火する危険があります。また、長時間容器を本体に取り付けたままになるとガスが漏れ出る恐れがあります。



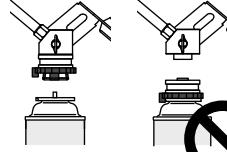
●容器の着脱は容器が垂直に立てた状態で行い、決して締めすぎないでください。

【理由】新しい状態の容器は液状のガスが上部まで入っています。斜めに傾いた状態で取り付けると液状のガスが勢いよく噴出することがあり大変危険です。周辺に火気がないことを確認し、垂直に立てて装着してください。接続するネジは大変重要な部分です。無理に容器を着脱したり斜めにねじ込むと接続部が破損しガス漏れの原因になります。



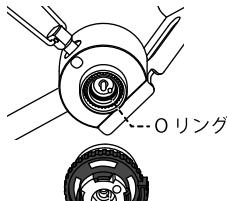
●使用後は必ずCB缶アダプターを容器から取り外してください。

【理由】CB缶アダプターにはガスが出ないようバルブが付いていますが、アダプターの取り付けが不十分だったり、バルブにゴミ等がつまるとガスが少量ずつ漏れ出て、引火する危険があります。



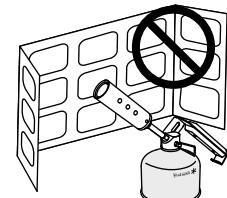
●接続部分のOリング(消耗品)はご使用の都度点検してください。

【理由】ゴム製のOリングは容器の着脱により摩耗します。また、使用しなくても劣化します。損傷したり劣化したOリングを使用するとガス漏れの原因となります。損傷や劣化があるときは直ちにご使用を中止し、お買い求めいただきました販売店または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。



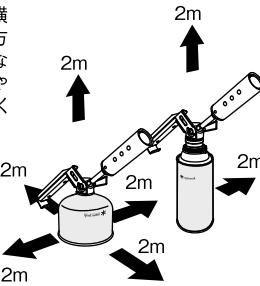
●風防や天ぶらガード、石などで本製品を囲まないでください。

【理由】風防や天ぶらガード、石などで囲むと容器が異常に熱を吸収してしまいます。異常に温度が上昇して爆発の危険がありますので絶対にしないでください。



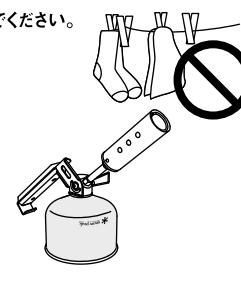
●燃えやすいものから上、周囲2m以上離してください。

【理由】風向きにより炎の熱は横方向や下方向に流れます。上方には強く伝わりますので火災にならないよう対象物以外の燃えやすいものは十分な距離を保ってください。



●火起こし以外の目的で使用しないでください。

【理由】暖房や衣類の乾燥など、火起こし以外の使用は火災や火傷、酸欠などの思わぬ事故につながる場合があります。



●爆発等の危険がありますので容器は完全に使い終わってからほかのゴミと区分して捨ててください。また、長時間本製品を使わないときは容器を取り外してください。本体は付属の収納ケースに入れ、容器にはキャップを取り付けて保管してください。

【理由】ガス漏れが発生し引火や火災、異常燃焼を引き起こすことがあります。本体並びに容器の接続部分にゴミやホコリが付着すると故障の原因になります。



●空の容器でも火の中に投じたり他の熱源のそばに置かないでください。

【理由】空になった容器でも、微量のガスが残っています。火の中に投じたり他の熱源のそばに置くと内圧が上昇し、爆発することがあります。



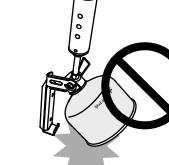
●お子様の手の届かないところに保管してください。

【理由】お子様に危険が及ばないよう、本製品や容器はお子様の手の届かないところに保管してください。



●本製品を落させたり強い衝撃が加わった時は、外観に問題がない場合でもお買い求めいただきました販売店または弊社ユーザーサービスまで点検を依頼してください。

【理由】変形や破損による不具合が発生することがあります。



△注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、及び物的損害の発生が想定されることを示します。

●開閉動作の前に必ずハンドルロックピンを押し込みハンドルロックを解除してください。

【理由】ハンドルがロックされている状態で無理にハンドルをすると回そうと、ハンドルが破損します。

●容器を使用前に必ず点検してください。

【理由】容器は使用前、また保管中も時々点検してください。ガスが封入されているため、外観のキズやへこみ、サビ等が発生しているとガス漏れ等の危険がありますので使用しないでください。



●使用後は点検・清掃をして、本製品を収納ケースに入れて保管してください。

【理由】本製品に付着した水分やホコリ、ゴミ等がノズルの目つまりやサビを発生させ、故障の原因となります。次回使用時に問題が出ないように点検・清掃をしてください。



●容器は航空機に持ち込めません。

【理由】法律により、容器を航空機に持ち込むことはできません。



●本体及び各部分は使用中及び使用後しばらくは大変熱くなります。

火傷等に注意してご使用ください。

●火気のある所や、換気の悪いところでは容器の着脱をしないでください。

【理由】容器の取り付け、取り外しの際は少量のガスが漏れる事があり、引火や酸欠などの原因となります。

●無理に容器を取り付けたり取り外したりすると、接続部分が破損します。

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

Tel.0256-46-5858 Fax.0256-46-5860

www.snowpeak.co.jp